

観測名: ニーオルスンにおける分光放射計を用いた積雪物理量の観測

観測主任研究者: 朽木 勝幸

所属: 気象研究所

住所: 〒305-0052 茨城県つくば市長峰 1-1

電話: 029-853-8715

FAX: 029-855-6936

E-mail: kkuchiki@mri-jma.go.jp

研究計画名: 北極域における積雪汚染及び雪氷微生物が急激な温暖化に及ぼす影響評価に

関する研究

研究代表者: 青木 輝夫

研究計画期間: 2011～ 2015 年

所属研究機関: 気象研究所

研究参加国: 日本

国外共同研究機関・研究者: ドイツ・アルフレッドヴェーゲナー研究所

平成 25 年度の観測計画

観測地: ニーオルスン、スパールバル

緯度経度: 78° 55'24''N, 11° 55'15''E

観測期間: 4 月～3 月

観測手段: 分光放射計、積雪サンプリング

観測目的: 積雪中黒色炭素濃度と積雪粒径の季節変動、及びアルベドに及ぼす影響を評価する。

実施概要: 地上分光放射計による積雪アルベドの連続観測を行い、リモートセンシング手法によって積雪中黒色炭素濃度と積雪粒径の季節変化を抽出する。また、積雪サンプリングを実施し、積雪中不純物濃度を分析する。

観測参加者(所属): 朽木勝幸(気象研究所)、青木輝夫(気象研究所)

前年度の観測概要

観測地: ニーオルスン、スパールバル

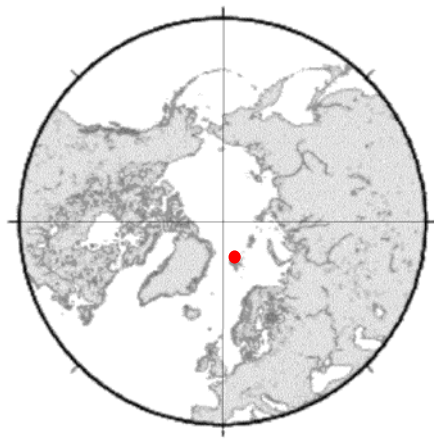
観測期間: 9 月～3 月

観測手段: 分光放射計

観測概要: 地上分光放射計をニーオルスンの BSRN 放射観測サイト近傍に設置し、積雪分光アルベドの連続観測を開始した。

観測参加者数: 2

観測地



備考: